



つながろう！はねうまキャンプ

(ボランティア自主企画事業)
(地域ぐるみで体験の風をおこそう運動推進事業)

実施期間：令和7年1月25日(土)～26日(日)



目的・趣旨

国立妙高青少年自然の家と近隣の施設が連携して自然体験活動事業を実施し、参加者が体験活動の楽しさを知り、継続して体験活動に取り組むきっかけとなる「思い出に残る体験活動」の機会とする。

なお、本事業は「自主企画事業支援プロジェクト」の取組みとしても実施することとし、国立妙高青少年自然の家で活動する法人ボランティアが企画運営を行い、ボランティア・コーディネーターが指導・助言に携わるものである。

事業概要

【参加者数】小学生52名

【実施内容】□クラフト(コースターづくり) □雪上活動 など

【外部指導者】(クラフト講師) 妙高市グリーン・ツーリズム推進協議会

(法人ボランティア) 企画コアメンバー 6名 当日参加 16名

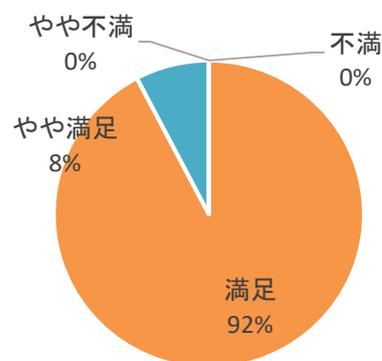
事業のポイント

- ボランティアの自主企画事業として企画から運営まですべてをボランティアが主体となって行った。
- 地域ぐるみで体験の風をおこそう運動の一環として、妙高市グリーン・ツーリズム推進協議会から協力をいただき、当施設では実施できないクラフト体験を実施した。

成果

- 参加者の事業全体をとおした満足度は、「満足」「やや満足」を合わせて100%となった。
- ボランティアが企画から運営まですべてを主体的に行ったことで、ボランティアにとって貴重な学びの場となった。多くのボランティアが関わるため、事前に説明会の場を予め設け、情報共有を行い円滑に事業ができた。
- 地域ぐるみで体験の風をおこそう運動の一環として、妙高市グリーン・ツーリズム推進協議会から協力をいただき、当施設では実施できないクラフト体験を実施できた。

参加者満足度



事業の様子



開会式(進行もすべてボラが担当)



最初のアイスブレイク



コースターづくり



雪合戦



綱引き



集合写真



ボランティアのふりかえり

詳しい様子はこちらより！



<https://www.youtube.com/watch?v=zGFDSBeQMGY>

自然の家 公式動画(YouTube)
妙高三三チャンネル



参加者の声

- (参加者より) みんなと協力したり、心を合わせて活動ができて楽しかった。世界に1つしかないオリジナルのコースターが作れて楽しかった。
- (ボランティアより) 今回、初めて法人ボランティアの活動に参加して、自分がうまく子どもたちをまとめられなかったり、どうしていいかわからなかったりした事もたくさんあったが、先輩ボランティアや職員に助けていただけで、自分自身も成長することができてよかった。

課題

- 参加者数が多く活動も多いため安全面(ルール等)の共有が重要である。その中で参加人数も多く天候が雪ということもあり指示や説明が届きにくい場面もあった。注目の向け方や指示を確実に伝える体制(企画ボラ→班付きボラ→参加者)を改善できればよい。